

## ■ 平成21年ジークブルク市訪問の様子

◆9月24日(木)



訪問団の皆さんは、韓国を經由してドイツへと旅立ちました。

◆9月25日(金)



ホストファミリー、独日協会の皆さんが、ジークブルク駅で出迎えてくれました。

◆9月26日(土)



独日協会の事務長さん宅で行われたガーデンパーティに招待いただきました。訪問団が焼きそばやお好み焼き、湯沢のお酒をふるまったり、歌を歌ったりと楽しい時間を過ごすことができました。

◆9月27日(日)

ホストファミリーと休日を満喫しました。

◆9月28日(月)

体験通学先のアンノ・ギムナジウムとジークブルク市役所を訪問しました。アンノ・ギムナジウムではシュレーマー校長が、ジークブルク市役所ではフーン市長が歓迎してくれました。



「湯沢通り」の命名セレモニーに参加しました。独日協会が長年に渡り市役所へ働きかけ、アンノ・ギムナジウム横の小路が「Yuzawa-Weg(湯沢通り)」と命名されました。





◆9月29日(火)



引率の新山教諭(湯沢南中学校)がジーグブルク市の生徒に授業を行い、日本の文化などを紹介しました。

午前中の体験通学を終え、旧西ドイツの首都だったボン市内を視察しました。



◆9月30日(水)



大聖堂で有名なケルン市内を視察しました。

◆10月1日(木)



たくさんのかたがたに見送られ、ジークブルク市をあとにしました。

◆10月3日(土)



市長に無事に到着したことを報告し、9泊10日の旅が終了しました。